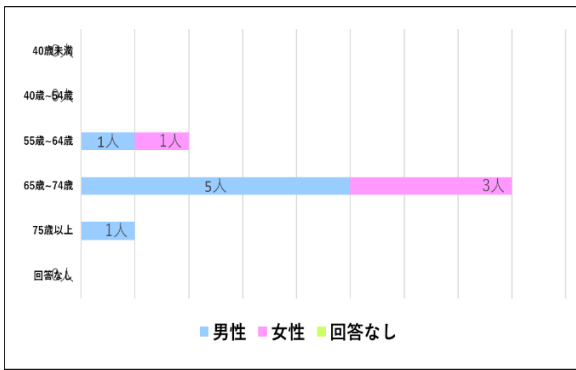


第12回 「医療と介護のお気軽座談会」 アンケート集計

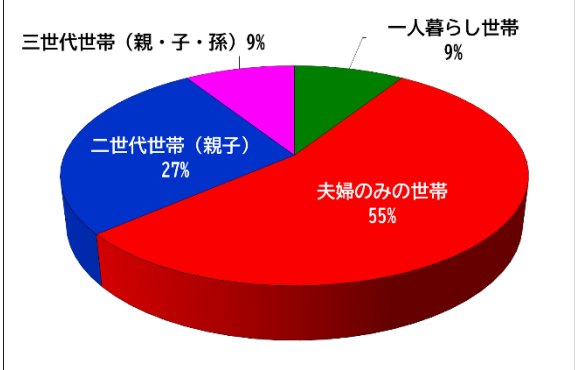
- *開催日：令和3年9月17日（金）
- *会場：多良見支所3階会議室
- *内容：①「在宅医療ってなあに？」
 ②「介護保険サービスを利用する」
 ③「かかりつけ医で安心を！」
 ④「その時に備えて」

| | |
|-----------|------|
| 参加者数 | 11人 |
| アンケート回答者数 | 11人 |
| 回収率 | 100% |

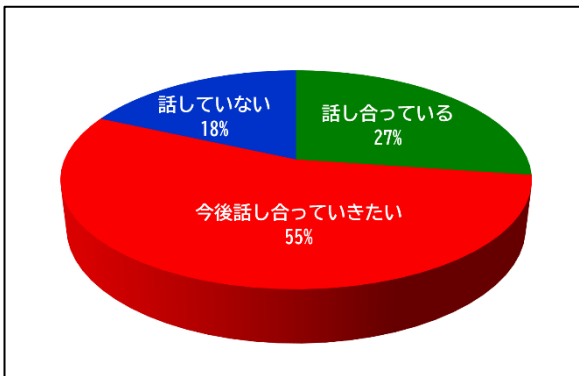
(1)性別・年齢



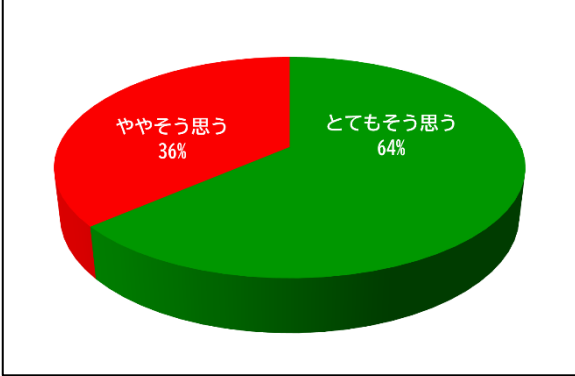
(2)現在、誰と住んでいますか



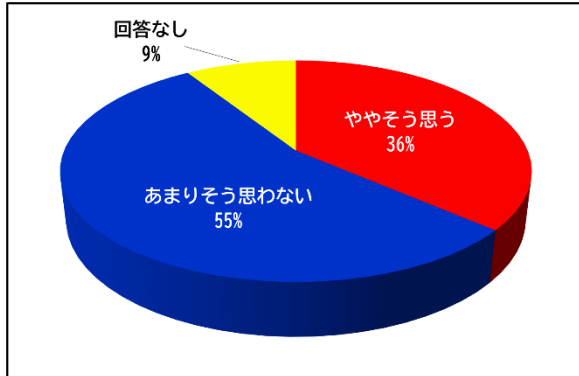
(3)介護が必要になった場合について、
家族と話し合ったことがありますか



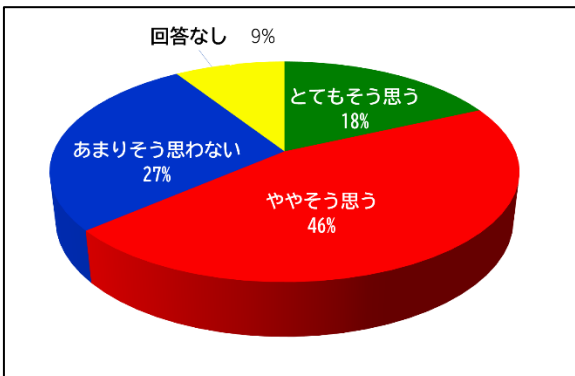
(4)自分や家族の望む医療や介護について、
家族と話しあった方がよいと思いますか



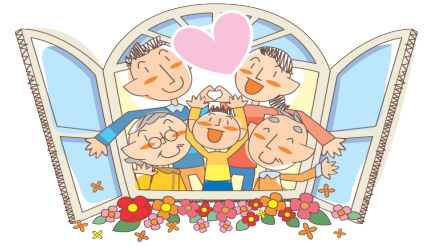
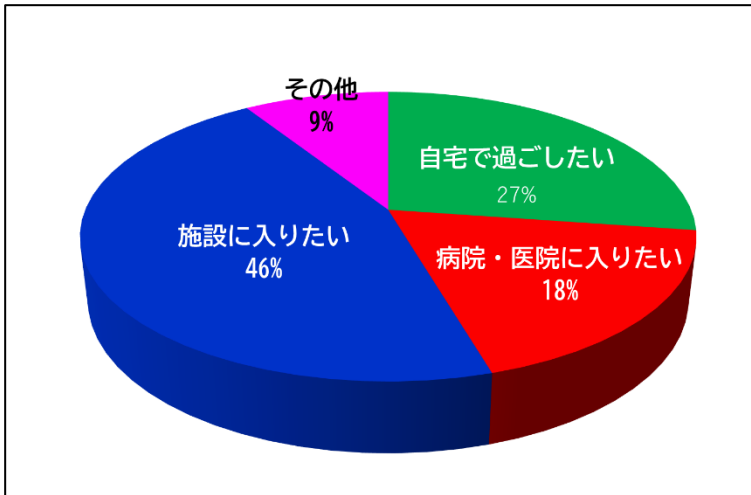
(5)出来れば介護は家族でする方が
望ましいと思いますか



(6)介護が必要になったとき、
家族の世話になりたくないと思いますか



(7)あなたが介護が必要になったとき、どこで過ごしたいですか



■ 自宅で過ごしたい

- ①医療が必要になるまでは、何とか自宅で過ごしていきたいです。
しかし、医療が自宅で出来るなら、最後まで自宅で迎えたいです。
- ②母を家で看取りました。大変な所もありましたが、お互いに幸せな時間でした。自分もそうしたいです。

■ 病院・医院に入りたい

- ①10年程前より娘との同居の約束が出来ていましたが、両親が長生きの為（嬉しい事ですが）一緒に過ごすことが短期だと思うし、手伝いも出来ないようであればと思う。
- ②家族には迷惑をかけたくない。

■ 施設に入りたい

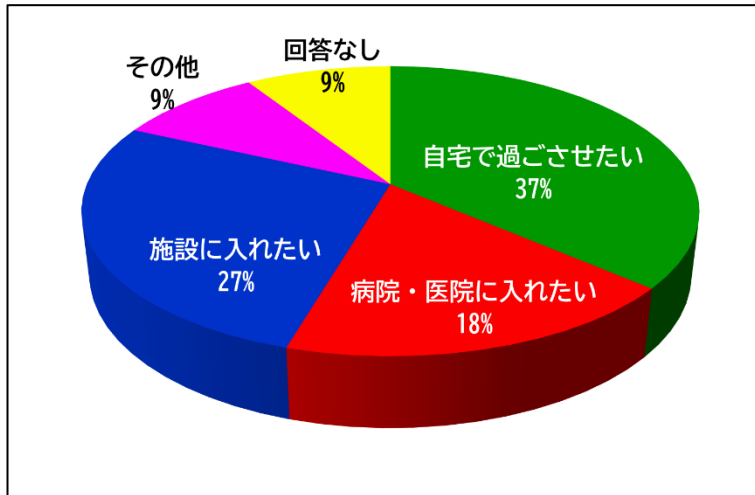
- ①子供がいない。夫は知識がない。専門職の方に介護してほしい。
- ②家族に負担をかけたくない。
- ③家族に迷惑をかけたくない。

■ その他

- ①その時の状態・状況によってかわってくると思う。



(8) 家族が介護が必要になったとき、どのようにしたいですか



■ 自宅で過ごさせたい

- ①自分でできる範囲だったら、訪問看護師やヘルパーの手助けを受けながら、家で過ごさせたい。
- ②家族に囲まれながら、過ごさせたい。
- ③自由な環境に出来る限りおいてやりたい。

■ 病院・医院に入れたい

- ①出来るだけ自宅ですと思いますが、何かあった時、体調の急変等の時は病院だと思います。
現在、母95歳と同居で介護していますが、自分も高齢です。

■ 施設に入れたい

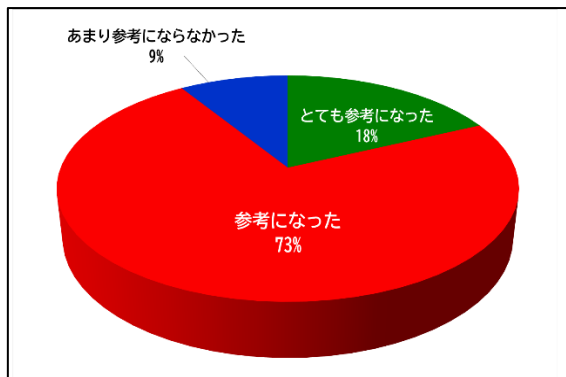
- ①介護は専門家に任せるのが安心。

■ その他

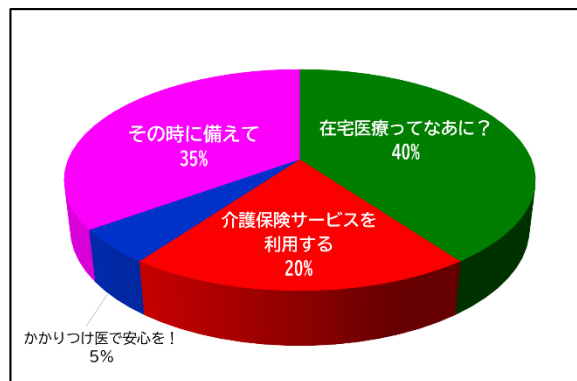
- ①その時の状態・状況によってかわってくると思う。



(9)本日の講演は参考になりましたか



(10)特に参考になった講演はどれですか (複数回答可)



(11)本日の座談会についてご意見をお聞かせください

- ①在宅療養はかかりつけ医が必要ですが、何十年も通っていた病院より救急車で他病院に移り、かかりつけ医がない状態です。予防注射等に行くだけです。ちょっと心配です。
- ②諫早の在宅医療・介護の実態がわかったようです。
- ③家族、本人との話し合いが大事。本人の意をよく理解し、本心を聞くことが大事だと思った。
- ④『その時に備えて』は、自分でもチェックしてみようと思いました。
- ⑤体験したこともありましたが、地区の方に対しての対応に活用したいです。
- ⑥在宅医療と介護について理解できました。
自分らしく暮らすため、家族で話し合いをしたいと思います。
ありがとうございました。
- ⑦ざっくばらんな会となり、為になりもして良い会合でした。

質問と回答&ご意見

質問

今日の説明の中で、諫早市のアンケート調査では6割を超える人が「現在の住居に住み続けたい」と回答しているが、かけはしいさはやのアンケート結果では「自宅で過ごしたい」「自宅で過ごさせたい」と回答したが概ね4割となっている。その約2割の差は何だとも思われるか。国や県のデータでも6割程度となっているが、実態は4割程度でないかとも思っている。

回答

かけはしいさはやのアンケート対象者は、これまで実施してきた市民講演会やお気軽座談会の参加者をお願いしている。在宅医療の話や「どこで過ごしたいか」の問いに「家族に負担をかけたくない」などの声があったことも紹介している。講演会や座談会話を聞いて、その場で感じられたことを回答されたものと思っています。

ご意見

- ① 在宅医をはじめ訪問入浴のサービス等の情報も欲しい
- ② 実際に在宅療養されている人の実態を知りたい
- ③ 高齢化し介護保険サービス利用者も増える中で、施設・サービスは十分あるのか